

「知らない」を観に行こう。vol.4



《園内風景》入江章子 制作1998年

菊池恵楓園は現在の合志市に1909年ハンセン病療養所として開設されました。ハンセン病患者を療養所に隔離する法律のもと「知らない」を「知らない」ことで人が人を傷つけ、傷つけられることが続いてきました。「知らない」を「知る」ことをきっかけに、「知らない」が「はじまり」になります。その「知らない」を観ていただきたくて、菊池恵楓園絵画クラブ金陽会の作品展を開催します。恵楓園には入所者が描いた約900点を超える作品が残されています。今回は、その中から家族や故郷をテーマにした作品を中心に展示します。

展示期間 2021年11月1日(月)～11月5日(金) 10時～16時 ※最終日は12時まで

九州ルーテル学院大学 エカード会館

観覧無料

九州ルーテル学院大学 公開講座

「金陽会」の作品展を通して伝えたいこと

講師 蔵座 江美氏

日程：2021年11月3日(水)

時間：13:00～14:30

場所：九州ルーテル学院大学

4号館3F 4301講義室

定員：70人

参加費：無料

～講師 蔵座 江美(ぞうざ えみ)氏のプロフィール～

熊本市現代美術館在職中に国立療養所菊池恵楓園入所者と出会い、以降、様々な気づきを与えられる。2015年より一般社団法人ヒューマンライツふくおかの理事として、菊池恵楓園絵画クラブ金陽会の作品調査、保存活動を始める。「いのちのあかし展」(2016)「ふるさと、奄美に帰る」「知らない」を観に行こう。(2018)「えとことば～絵の中のふるさと～」「ふるさと、奄美に帰る 東京編」(2019)「ここから」「ふるさと、天草に帰る」(2020)など、全国各地で金陽会の絵画展を開催している。

【お申し込みは下記のQRコードから、もしくは電話でお願いします】



～問い合わせ・申込先～

りんどう相談支援センター ☎096-365-7606

九州ルーテル学院大学 ☎096-343-1600